

第 1 学 年 家 庭 科 学 習 指 導 案

日 時 平成26年 8月30日 5校時

学 級 1年2組 (男子13名 女子16名 計29名)

授業者 教諭 伊藤美佐江

1 題材名 「環境に配慮した衣生活をめざそう」

2 題材について

・題材観

本題材は、「C 衣生活・住生活と自立」と「D 身近な消費生活と環境」の関連を図っている。現在、安価な既製服が大量に流通されている。衣生活は、布を購入して被服制作をすることは少なくなり、衣服の選択と購入、その後の管理が中心になってきている。中学生は、ファッションやおしゃれには関心が高いが、着用以外の衣生活全体の流れに関する知識は乏しく、日常で実践していることは少ない。特に「衣服の手入れ」は家族任せになっている現状があり、手洗いをしたことがない、洗濯機を使ったことがない、洗濯物はたたんだことはあるが、干したりアイロンがけをしたことは少ないという生徒が多くなってきている。

小学校での「衣服の着用と手入れ」の学習を進め、中学校では被服材料や洗剤の働きなどの基礎知識を学ぶことによって関心を高め、生活の中で活用できる技能を身につけさせたい。

「衣生活の自立」では、目的にあった適切な服選びができること、手持ちの服を自分らしく組み合わせ活用できること、上手に自分で手入れし管理すること、さらに、自分の生活と身近な環境との関わりに関心を持ち、衣服の大切な扱い方や活用の仕方を見直す事ができるように本題材を設定した。

・生徒観

「衣生活」と「環境」の関連での既習内容において、小学校では「自分の生活と環境のかかわりとの気づき」、「物の使い方の工夫」を学習してきている。が、知識はあってもなかなか実践している生徒は少ない。また、面倒くささが先に立ち、自主的に衣生活をよりよくしようとする意識は二の次になっているし、自分ではなく家族に任せている現状もある。本題材では、小学校で扱った内容に加え、「自分や家族の衣生活・消費生活が環境に与える影響」を具体的に知り、「環境に配慮した衣生活・消費生活」の実践へと導き、持続可能な社会の構築の視点から主体的に生きる事をねらいとするので、環境に配慮した小さな実践が自分のためだけではなく、環境にも大きな影響があることを関連づけ、「自主性」や「実践力」を身につけさせたい。

事前に授業する生徒にアンケートを行ったところ、次のような結果を得た。

1 あなたは家庭科の授業が好きですか。

・好き 4人(14%)	・どちらかといえば好き 16人(60%)	・あまり好きではない 6人(22%)	・好きではない 1人(4%)
----------------	-------------------------	-----------------------	-------------------

2 あなたは、実技のときもふくめて、その日の授業の課題を意識して授業に取り組んでいますか。

・意識している 7人(26%)	・どちらかといえば意識している 17人(63%)	・あまり意識していない 3人(11%)	・意識していない 0人
--------------------	-----------------------------	------------------------	----------------

3 あなたは、その日の授業の課題を解決するように授業に取り組んでいますか。 (あなたは、授業中に、自分から進んで、その日の授業のまとめをしようとしていますか。)

・している 5人(19%)	・どちらかといえばしている 12人(44%)	・あまりしていない 9人(33%)	・していない 1人(4%)
------------------	---------------------------	----------------------	------------------

4 あなたは、家庭科の授業後、そのときやったことをふり返り、覚えるようにしていますか。

・覚えるようにしている 3人(11%)	・どちらかといえば覚えるようにしている 16人(59%)	・あまり覚えようとはしていない 4人(15%)	・覚えるようにはしていない 4人(15%)
------------------------	---------------------------------	----------------------------	--------------------------

・指導観

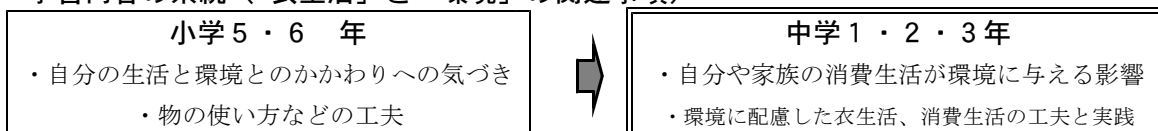
これからの社会を築き、担っていく中学生にとって、日々の衣生活と消費生活・環境の問題は密接かつ重要である。小学校から培った知識と技術と生かし、さらに5 R と持続可能な社会のあり方を学習することにより、自ら環境に配慮した衣生活・消費生活を考え、工夫して実践して

いけるようにしたい。そのために、自分と家族の衣生活・消費生活が環境に与える影響を考え、その問題点に気づき、環境を考えた消費者としての自覚を身につけられるようにする。さらに級友との意見交換をすることで、さらに理解を深め、この題材のねらいを達成させたい。

・言語活動を活発化するための手立て

衣生活と環境を配慮した学習を通して、衣服を大切に作る気持ち、自分や家族の生活と環境との関わりを考え、よりよい衣生活を作ろうとする実践的な意見を発表させるとともに、支援が必要な生徒は、班やクラスのなかまの考えを聞いて、自分の考えを深められるようにする。お互いに考えを発表する機会を多くする。

3 学習内容の系統（「衣生活」と「環境」の関連事項）



4 題材の目標

衣生活に関する実践的・体験的な学習活動を通して、衣服の洗濯、着用、手入れについての基礎的・基本的知識及び技術を習得するとともに、衣服の機能について関心と理解を深め、これからの生活を展望して、課題を持って衣生活をより良くしようとする能力と態度を育てる。

また、環境に関する実践的・体験的な学習活動を通して、環境についての基礎的・基本的知識及び技術を習得するとともに、消費者としての視点から持続可能な社会を展望して、環境に配慮した生活を主体的に営む能力と態度を育てる。

5 題材の評価規準

生活や技術への関心・意欲・態度	生活を工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> 衣服の着用、選択、手入れについて関心をもって学習活動に取り組み、衣生活をよりよくしようとしている。 環境に配慮した消費生活について関心をもって学習活動に取り組み、よりよい生活を実践しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の着用、選択、手入れについて課題を見つけ、その解決を目指して工夫している。 環境に配慮した消費生活について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の着用、選択、手入れに関する基礎的・基本的な技術を身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の着用、選択、手入れについて理解し、基礎的・基本的な知識を身につけている。 消費生活と環境の関わりについて理解し、基礎的・基本的な知識を身につけている。

6 題材の指導計画と評価

時間	学 習 内 容	評 価 規 準
1	・衣服の社会的な役割について理解する。	・衣服の社会生活上の機能について理解しているか。（知識・理解）
2	・目的に応じた着用や個性を生かす着用を考え、工夫する。	・衣服と社会生活のかかわりに関心を持ち、時・場所・場合に応じた衣服を着用しようとしているか。（意欲・関心・態度）
3		
4	・衣服の手入れや補修の必要性を理解し、衣服材料に応じた手入れの方法を工夫する。	・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れに関心を持ち、洗濯や補修の課題に取り組もうとしている。（関心・意欲・態度）
5		
6	・洗濯の方法と特徴について理解し、日常着の洗濯ができる。	・洗濯の要点と方法について理解している。（知識・理解）
7		・衣服の材料や汚れ方に応じた方法で日常着の洗濯ができる。（技能）
8	・衣服の材料や状態に応じた適切な手入れをする。	<ul style="list-style-type: none"> 補修の目的と布地に適した方法で衣服を補修することができる。（技能） 補修の目的と布地に適した方法について理解している。（知識・理解）
9 (本時)	・衣生活と環境のかかわりについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> 自分や家族の衣生活が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した衣生活を実践しようとしている。（関心・意欲・態度） 自分や家族の衣生活が環境に与える影響について理解している。（知識・理解）
10	・環境に配慮した衣生活について考え、工夫する。	・環境に配慮した消費生活に関する知識を身につけている。（知識・理解）
11	・持続可能な社会の構築に向けた生活の仕方について考える。	・自分や家族の消費生活を点検し、環境に配慮した衣生活について考えたり、実践を通して、自分なりに工夫している。（工夫）

7 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・環境に配慮した衣生活（洗濯・着用・不要衣服）について、考えることができる。

(2) 本時の指導構想

- ・洗濯による環境への悪影響、衣服の適切な着方や不要衣服による再利用・処分の仕方について、具体的に考えさせる。

(3) 本時の評価

観点・項目	おおむね満足 (B)
生活や技術への 意欲・関心・態度	自分の家族の衣生活が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した衣生活を実践しようとしている。

(4) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点	資料等 備考
導入 10分	1. 5Rの意味を確認する。 2. 近年、衣生活において問題になっていることは、何か、考える。 3. 本時の学習内容を確認する。	○生徒の活動 ●教師の支援 ★言語活動を活発化するための手立て ◎評価の観点 ●リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペアーの5枚のカードを提示し、その意味と行動を確認する。 ★生徒の発言を生かす。 ●絞られないときは「洗濯による環境への悪影響」「省エネルギーと衣服の適切な着方」「不要衣服」の3つを考えさせる。 ○本時の課題を確認する。 ●衣生活において問題となっていることに対し、どのようにすれば環境に配慮した衣生活ができるか、グループ毎に話し合うことを確認する。	紙板書
展開 25分	4. グループ毎に話し合いのテーマを絞り、考える。 5. グループの中で司会を決めて話し合いをする。	●テーマの決定において支援をする。 ○衣生活において問題になっていることを一つのテーマに絞る。 ●衣服の5Rの観点から、解決策を考えさせる ●想定場面の空間を広げて考えさせる。 (自分→家庭→学校→地域→市→国→世界→地球) ●できないときは、衣生活の関心のあることから確認させる。 ●話し合いの進め方、ルールを説明する。 ★グループの中で全員発言できるよう促す。 ★級友の発言に耳を傾け、自分以外の意見を聞く。	紙板書 学習プリント 学習プリント

	6. 各グループ毎に話し合いのまとめを発表する。(聞く。)	★他のグループの話し合いをしっかりと聞き、大切なこと・考えさせられたことなどを学習プリントに記録させる。	学習プリント					
終 結	7. 本時のまとめと自己評価	●話し合い・発表を通して、新たに気づいたことをシートにまとめさせる。 ○学習プリントに記入する。 ◎評価の観点	学習プリント					
	【評価規準】 ◎衣生活が環境に与える影響について、関心を持ち、環境に配慮した衣生活を実践しようとしている。							
	【 関心・意欲・態度 】 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>十分満足 (A)</td> <td>おおむね満足 (B)</td> <td>努力を要する生徒への手立て (C)</td> </tr> <tr> <td>自分の家族の衣生活が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した衣生活を家族など身近な人と一緒に実践しようとしている。</td> <td>衣生活が環境に与える影響について、問題点をあげ、解決するための具体的な対策をあげることができる。具体的に実践しようとしている。</td> <td>衣生活が環境に与える影響について、身近な例を示して問題点をあげられるようにする。また、自分の経験や他者の意見を参考に解決するための具体的な対策を考えることができるようにする</td> </tr> </table>			十分満足 (A)	おおむね満足 (B)	努力を要する生徒への手立て (C)	自分の家族の衣生活が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した衣生活を家族など身近な人と一緒に実践しようとしている。	衣生活が環境に与える影響について、問題点をあげ、解決するための具体的な対策をあげることができる。具体的に実践しようとしている。
十分満足 (A)	おおむね満足 (B)	努力を要する生徒への手立て (C)						
自分の家族の衣生活が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した衣生活を家族など身近な人と一緒に実践しようとしている。	衣生活が環境に与える影響について、問題点をあげ、解決するための具体的な対策をあげることができる。具体的に実践しようとしている。	衣生活が環境に与える影響について、身近な例を示して問題点をあげられるようにする。また、自分の経験や他者の意見を参考に解決するための具体的な対策を考えることができるようにする						
15分	8. 実践例の紹介	★実践例を紹介し、身近な小さな事を大切にすることを実感させる。						

(4)板書計画

環境に配慮した衣生活をめざそう！

Reduce リデュース 減らす	Reuse リユース 再利用	Recycle リサイクル 再生利用	Refuse リフューズ 断る	Repair リペアー 修理
-------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	------------------------------	-----------------------------

近年、衣生活において問題になっている事

洗濯による環境への影響	○洗濯による水質汚染 → ○環境に配慮するために ・生活用水 ・汚濁
省エネルギーと衣服の関係	○快適な環境とは ○衣服による調整 ・地球温暖化の加速 →
不要衣服	○不要になった衣服 ○5 R ・ゴミにしない →